

KT師重賞本命と見解【ホープフルS】

昨年も1・3・4人気馬で1-3着を独占。

2019年、2018年も1・2・3人気馬で1-3着を独占。

コントレイル、サートウルナーリアは、ここを勝ってブツツケで皐月賞を優勝。

昨年も1、2着のダノンザキッド、オーソクレースはその後のGIでも馬券になりました。一言でいえば素質重視!

クラシック種牡馬。

中でも体力の完成が早い血を母系から補われた馬が走りやすいレース。

過去のホープフルステークスでも

ディープインパクト産駒で馬券になった馬はすべて母父が米国型。

本命はキラアビリティ。

ディープインパクト産駒で母が米国型で、母系にエーピーインディ。

この組み合わせはグランアレグリア、シャフリヤール、アルアインと同じで、当レースの好走馬ではハートレーもそう。

育て方を間違えるとダート馬になるぐらいのパワー型血統。

そこを間違わない斎藤崇調教師の育成馬。

コマンドラインも父がディープ。

母父は米国型。母方にインリアリティ、シアトルスルーを持つのもコントレイルやシャフリヤールと同じパターン。

「終わってみれば、ノーザンファームの

しがらき組と天栄組それぞれのディープ産駒でした」

という結果になる可能性は高いです。

今の馬場適性的にはサトノヘリオスが有利ではあるのですが、
騎手、牧場がやや不安。

あとは混戦。